

このたびは、YKK APの交換用部品をご購入いただき、誠にありがとうございます。

はじめにお読みください

本書は、部品の交換、調整に関する必要事項を説明しています。
 部品を正しく安全に交換、調整していただくために、本書の内容をよくご理解いただき作業を行ってください。
 誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。
 部品の交換、調整については、お客様ご自身の責任のもと行ってください。
 部品の交換、調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねます。ご了承ください。
 部品の交換、調整手順が不明な場合は、当社 Parts SHOP までお問い合わせください。☎ 0120-72-3482

本書内の表記

本書内では、下記の表示を用いて、人身事故や損害を未然に防ぐために守っていただきたい内容を示しています。
 内容を十分ご理解のうえ、指示を守って部品の交換、調整を行ってください。

警告 / 注意 / お願い

表記	意味
警告	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される
注意	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うか、または物的損害が生じることが想定される
お願い	製品の取り扱いを誤った場合、人身への危害と財産への損害には至らないが、製品自体の損傷や不具合が生じると思われる場合や、操作・使用・お手入れ方法などの注意喚起情報

その他の表記

表記	意味	表記	意味
	作業するうえで必要な情報		知っておくと便利な情報

- ・本要領書は説明するうえで、ドアが開く側を室外側、閉じる側を室内側と呼びます。
- ・本要領書は、表示錠で説明しています。間仕切錠も同じ作業を行ってください。

安全に作業を行うために

注意

ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業を行ってください。
 ドアが急に閉まって指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
 作業を行う際は、軍手などの保護具を着用してください。
 素手で作業を行うと、加工穴や部品の端部で指を切るなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

お願い

交換、調整する際は、電動工具を使用しないでください。商品の不具合や破損の原因となります。
 部品取り付け用のねじは、正しく最後までしめつけてください。
 取りはずしや仮置きの際、キズをつけないよう床や部品をダンボール等で養生してください。

同梱されているもの

間仕切錠・表示錠	取付ねじ	部品交換要領書
<p>室内側丸座：1個 室外側丸座：1個 丸座カバー：2個 ※ハンドルは別送</p>	<p>丸座錠 取り付け用：2本</p>	<p>本書 1枚</p>

- ・部品が全てそろっていることを確認してください。
- ・取付ねじは部品に組み込まれています。

使用する工具

プラスドライバー	マイナスドライバー
<p>+</p> <p>1本</p>	<p>-</p> <p>1本</p>

部品の取りはずし方

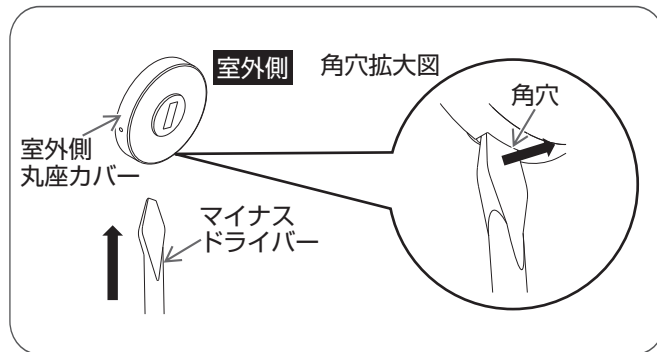
1 ハンドルの取りはずし

- ・間仕切錠・表示錠はハンドルをはずさないで取りはずすことができません。各タイプのハンドルの取りはずし方については、ハンドルセットに付属の部品交換要領書、またはParts SHOPサイト内に掲載の部品交換要領書をご覧ください。
- 掲載場所：ホーム>室内建具>室内ドア>ハンドル>該当するハンドルセットの部品詳細画面



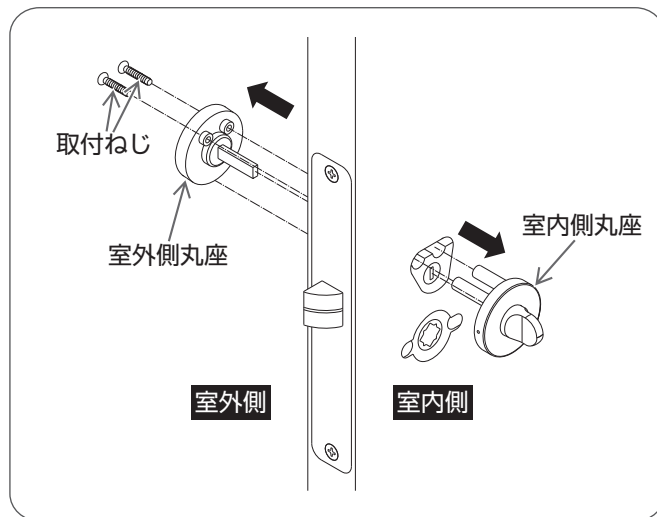
- ・ハンドルを交換しない場合、取りはずしたハンドルおよび取付ねじ等は取り付けの際使用します。なくさないでください。

2 室外側丸座カバーの取りはずし



- ①室外側より室外側丸座カバー下側の角穴にマイナスドライバーを差し込んで引き起こし、室外側丸座カバーをはずす。

3 丸座の取りはずし



- ①室外側よりプラスドライバーで室外側丸座の取付ねじをはずし、室外側丸座および室内側丸座をはずす。

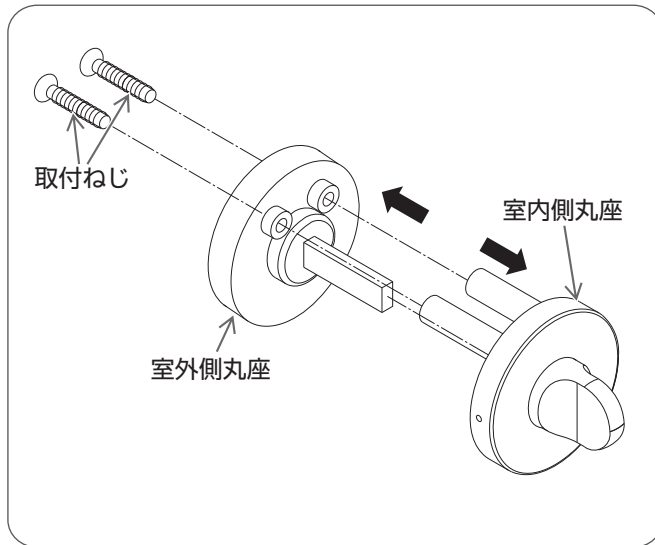


- ・室外側丸座をはずすと、室内側丸座がはずれます。落下にご注意ください。

※部品の取り付け方は 3・4 ページをご覧ください。

部品の取り付け方

1 丸座の分解

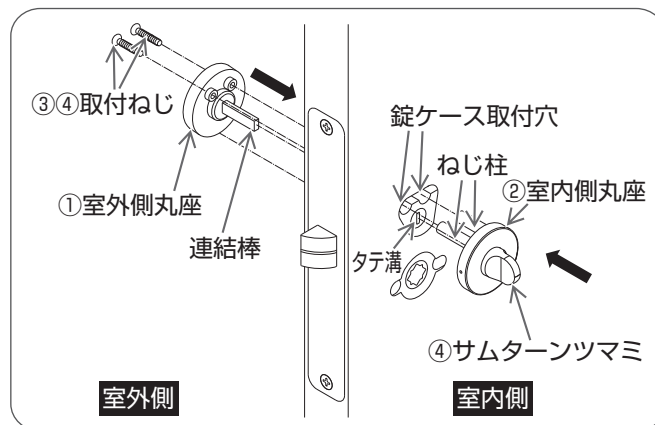


- ① プラスドライバーで室外側丸座と室内側丸座を連結している取付ねじをはずす。



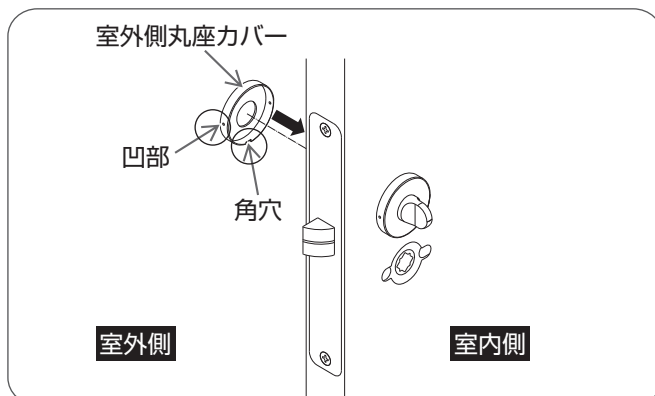
・取りはずしたねじは取り付けの際使用します。なくさないでください。

2 丸座の取り付け



- ① 室外側より室外側丸座の連結棒をタテにして錠ケースのタテ溝に差し込む。
- ② 室内側より室内側丸座のサムターンツマミをタテにして、ねじ柱を錠ケースの取付穴に差し込む。
- ③ 室外側よりプラスドライバーで取付ねじを仮止めする。
- ④ サムターンツマミを操作して正常に作動することを確認し、取付ねじをしめる。

3 室外側丸座カバーの取り付け



- ① 室外側より角穴を下側にし、室外側丸座の凹部に室外側丸座カバーの凹部を合わせ、取り付ける。

※部品の取りはずし方は2ページをご覧ください。

部品の取り付け方

4 ハンドルの取り付け

- ・各タイプのハンドルの取り付け方については、ハンドルセットに付属の部品交換要領書、またはParts SHOPサイト内に掲載の部品交換要領書をご覧ください。

掲載場所：ホーム>室内建具>室内ドア>ハンドル>該当するハンドルセットの部品詳細画面

※部品の取りはずし方は2ページをご覧ください。

部品の交換後のチェック



- ① 部品にガタつきがないことを確認してください。
- ② 取付ねじの締めつけすぎでドアが変形していないことを確認してください。
- ③ ハンドルを操作してドアを開閉し、開閉に支障がないことを確認してください。
- ④ サムターンツマミを操作して、施解錠ができることを確認してください。
- ⑤ 取付ねじを強く締めると、施解錠が固くなる場合があります。その場合は取付ねじの締めつけを調整してください。